


星をあげるよ
……かな。





そう言われて





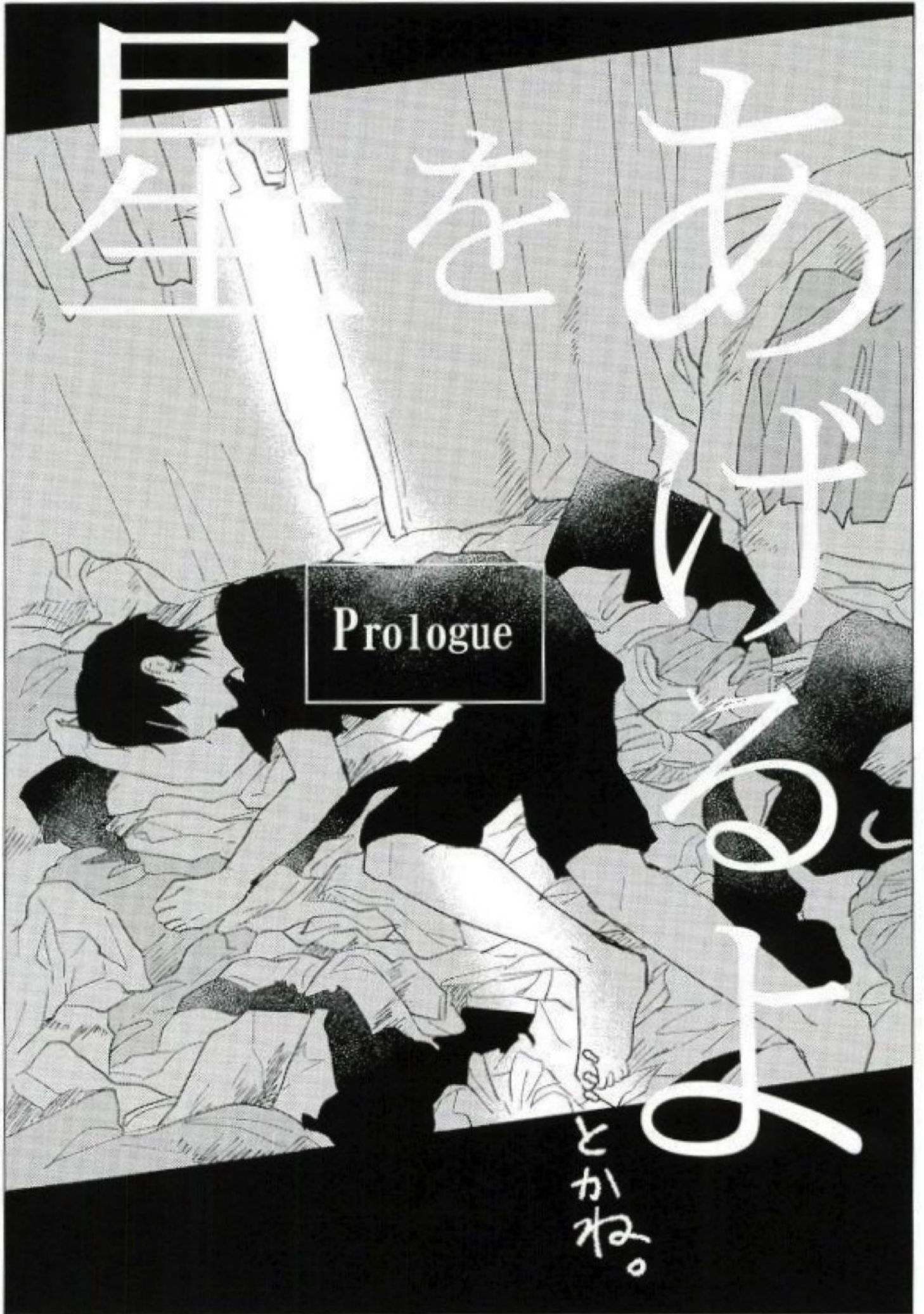
自分じゃ
わからないの？

さあなあ

星をあげるよ

Prologue

とかね。





意味なんて
求めるほうが



間違ってるの
かもしれない

最初はノリみたいなものだったのさ



変なこと
聞くんだね◆



何で貴方と
寝てるか？



よく
わからないけど

変なこと…
なのか



寂しいんじゃない？

♡
SABISI-

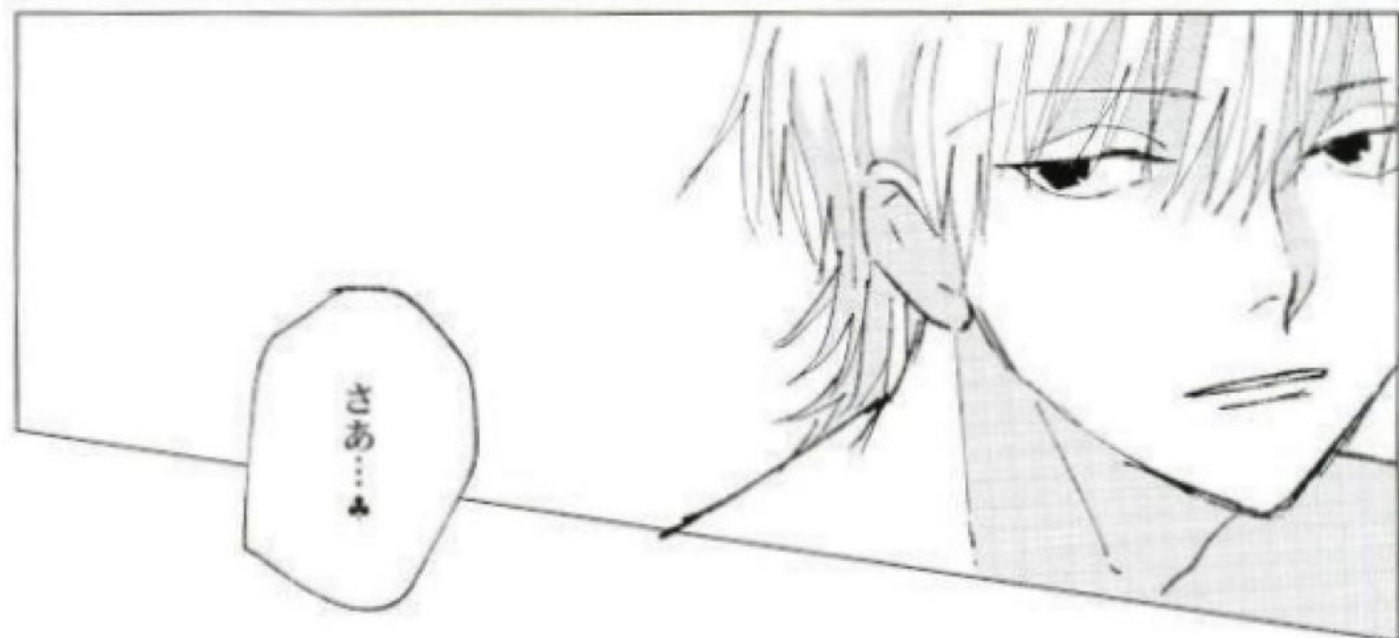


さびしい...か



...それは

お前が？
俺が？



さあ...



どうですかー

そうなのかな

そうですね◆

じゃあ
お前は何か
寂しいんだ？



ん？

教えない♥

別に

答えをほしかった
わけじゃないけど

なんかもつと

ごう……

Scene: 1



SLIDE: QUOTE



新しく入った
団員が
不満か？

.....
？

人間じゃ
ないみたい



ヒソカって
なんだか



ただ
なんていうか

生きてるって
感じがしない
みたいなの...



ううん

そうじゃないよ
団長が選んだ
もん



人間らしさってなんだよ

泣き喚いたり

オンギア



オンギア

悲しんだり

オンギア

そういう人として
当たり前前みたいなこと



確かに
俺もあいつも

してないな



オンギア

オンギア





あ、でもあいつ
楽しそうな(興奮してる)ときは

すぐ表情に出るし
イキイキしてるな



生きてて
楽しそう!



なんか
本当に
あいつって

そうだね。

閑話休題

もうやめに
しよう

ううん






やめにするもなにも




ん！…

なんでだよ？


何にも始まって
なかっただろ



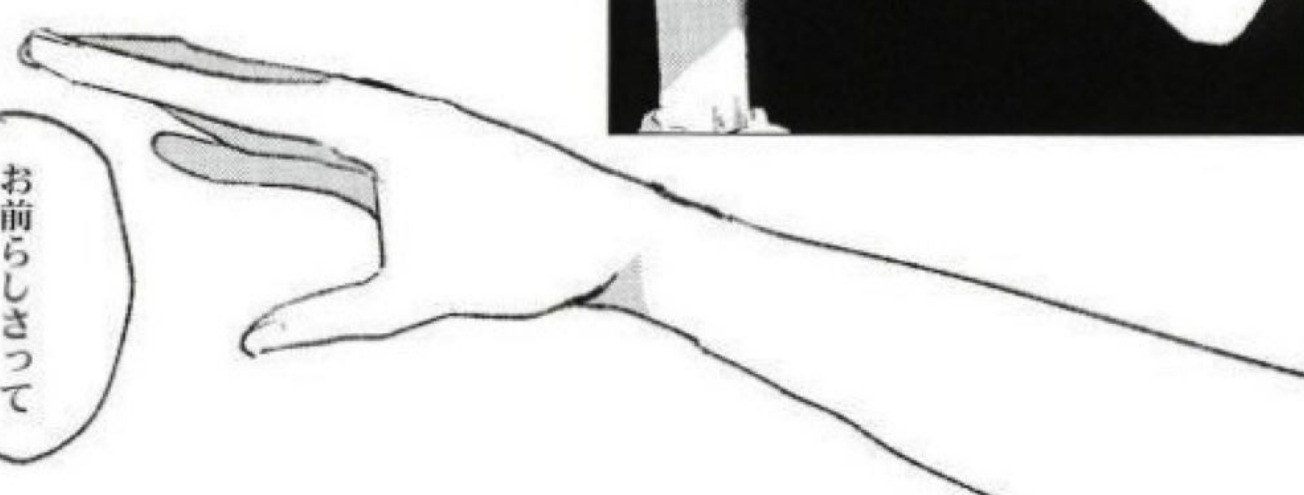
僕らしく
なくなつて
いく気がする◆



なんていうか
貴方といると
だんだん…

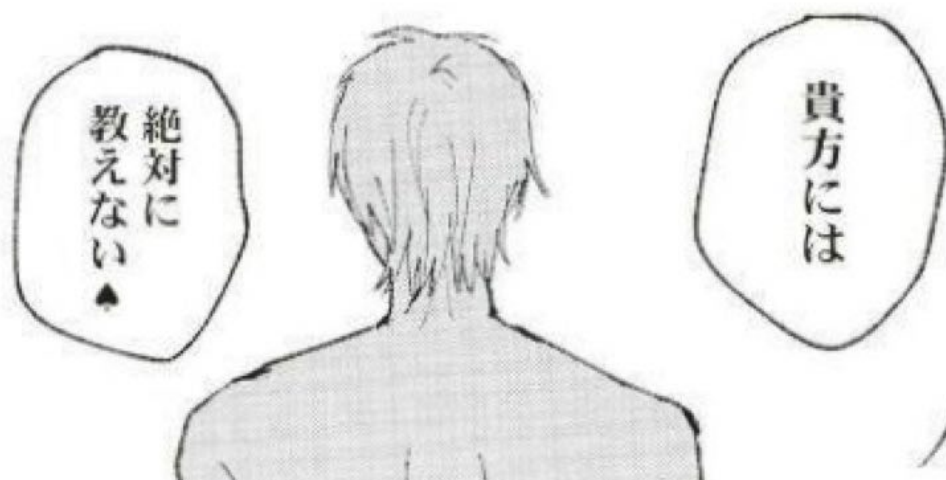
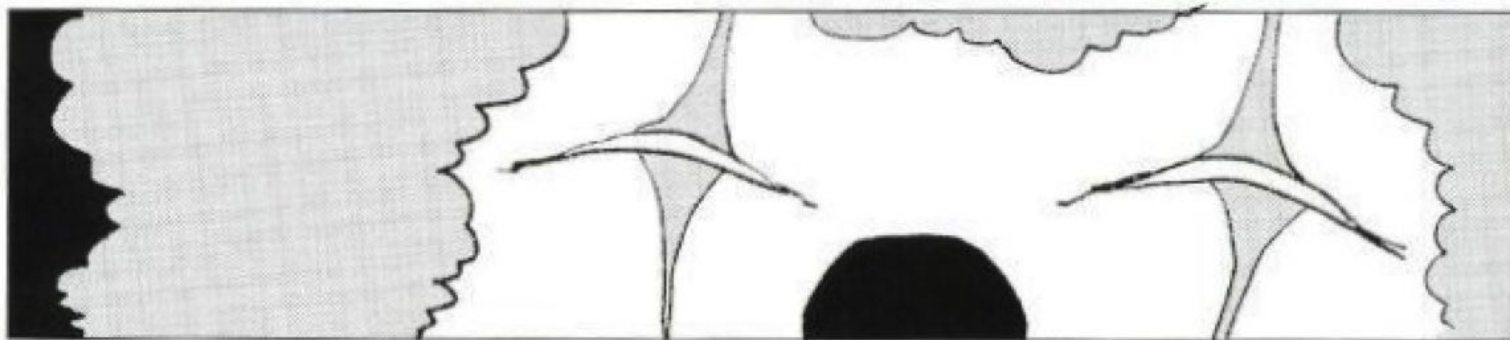
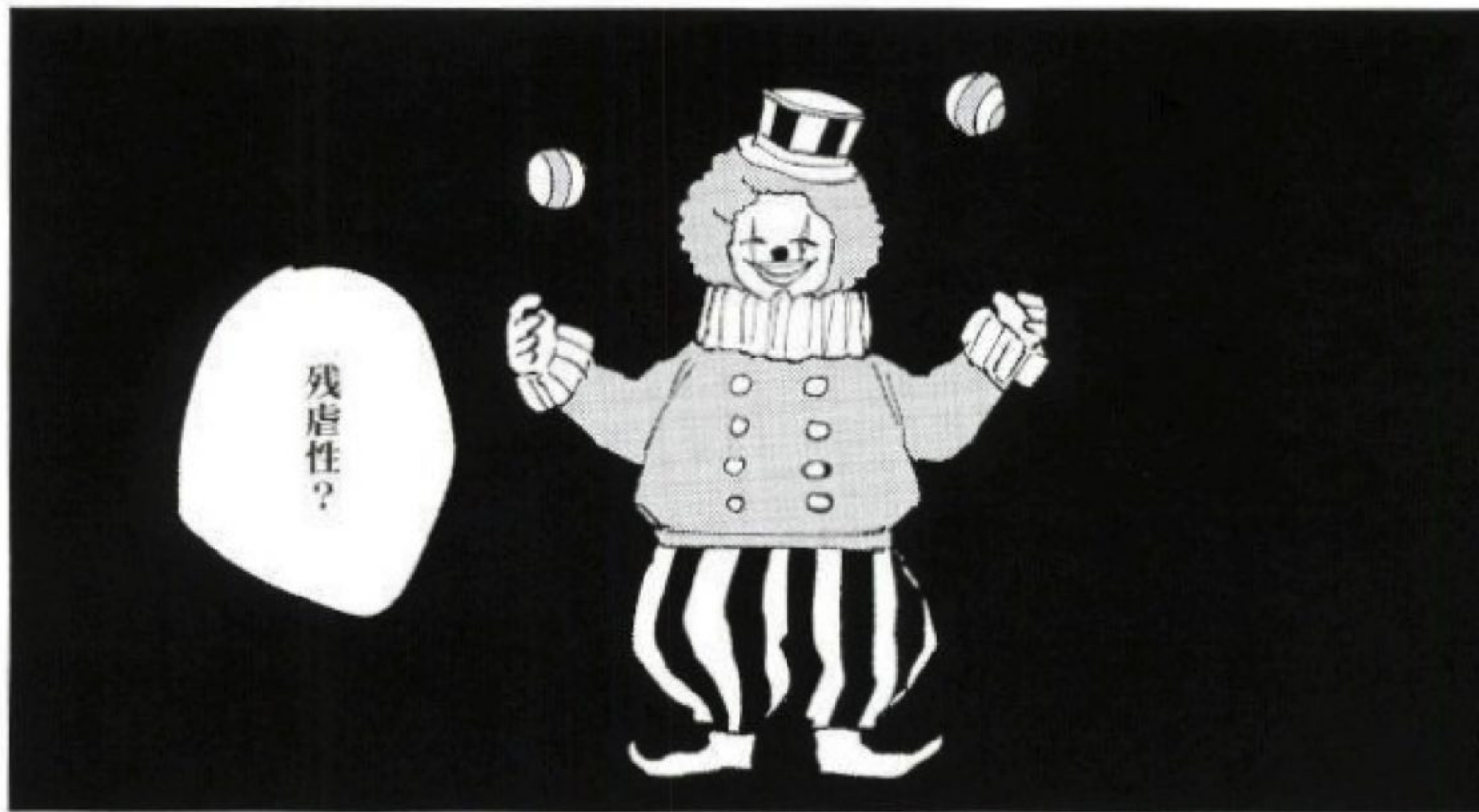


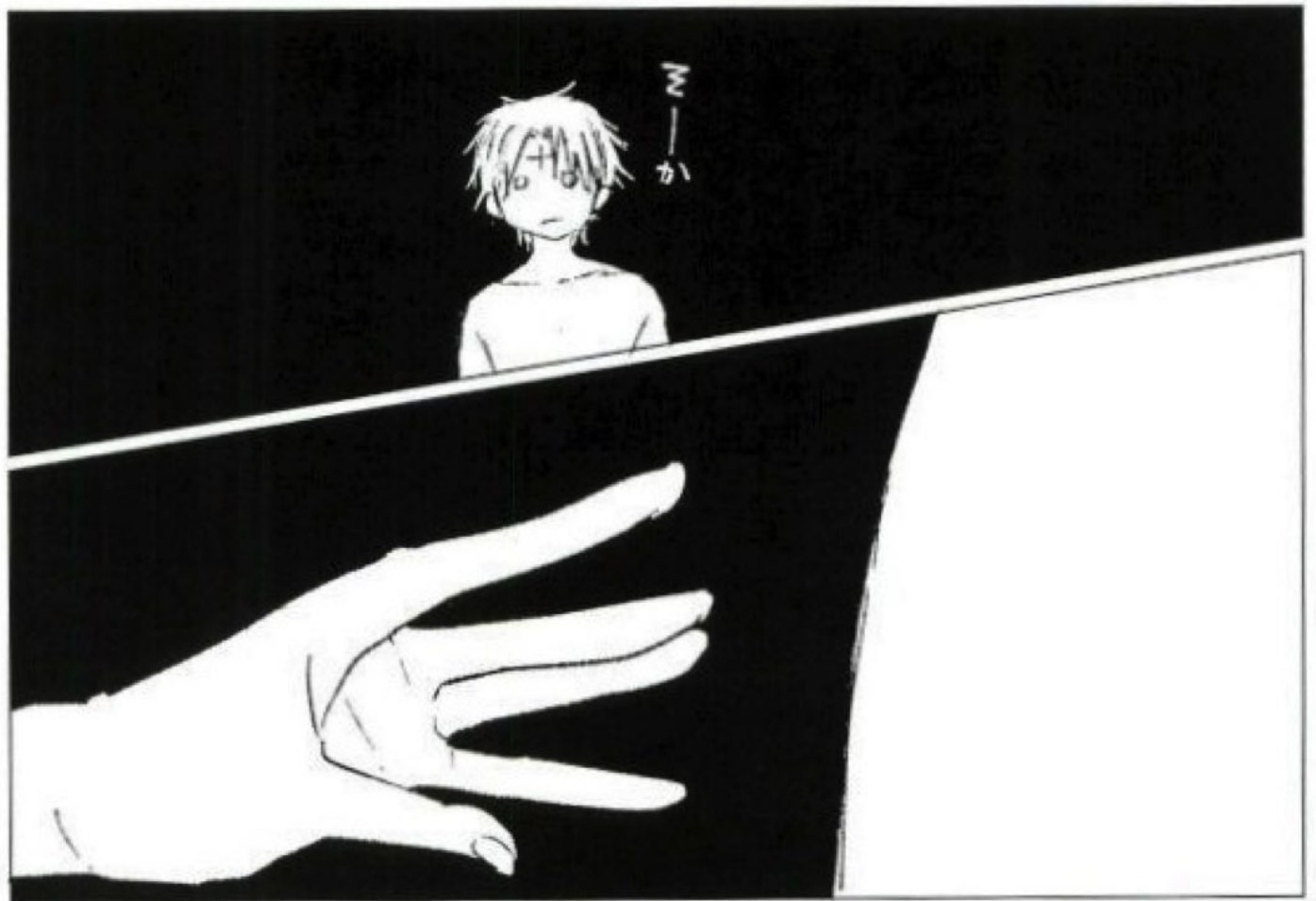
「僕らしき」？



お前らしきって









男
色
家





どうして
だろうな?



シュンッ!!

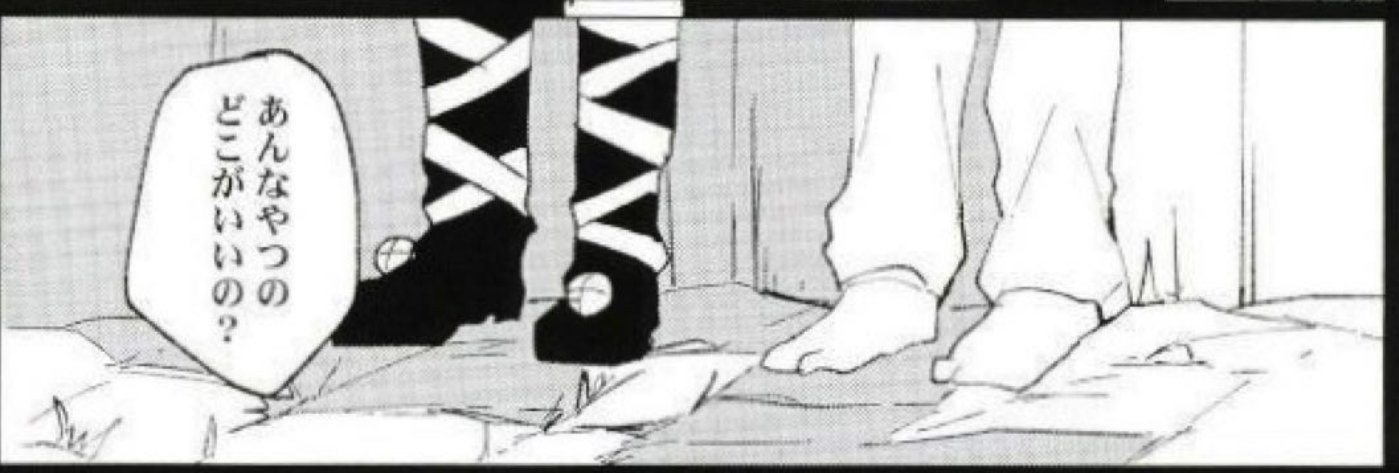


どこが？

そーよ

そーかな

全部！



あんなやつの
どこがいいの？



うーん...

わかんないで寝てんの？



生きてて楽しそうなところ...

とか？



ヒソカっていつも欲望のままに楽しそうに生きているだろ

なにそれ？

それを見てると

俺も楽しくなる気がする

わーい
開ッあうの大好きー!
♡♡



まあ
確かに
楽しそう
だけど

だろ?



気をつけなよ
あいつには



別に
プライベートのことは
どーだっていいけど

気をつけろって

何を？



普段
道化師のように
ふるまうこいつが



たまに、
見せる人間らしさ

貴方って
ときどき
腹立たしいよね

その全部に
無関心です
って顔

ぶん殴って
やりたくなる

お前にも
快、不快の感情が
あるのか、と

嬉しくなるのは

なぜだろうね



あったかい





ちゃんと生きてる

ドクン

こいつも
生き物
なんだな



まだ
わかんないの？

ドクン



……えっ

そうなの？

そんな
簡単な理由
だったんだ

Scene: 2



SIDE: HYSKOA



なんだい
ここ？



秘密基地
だよ



子どもの頃に
よく作って
たんだ

…ふうん



…狭くない？

ナニコレ？

そこが
いいんだろ



お前にも

子ども時代が
あったんだよな



え？

「え？」？

何か
おかしなこと
言ったか？

いや…

貴方が僕に
興味を持つなんて
珍しいと思って◆



薄情って
いうか…

なんていうか

俺って
そんなに薄情に
みえてるのか？



…そうか？

自分の興味ある
モノ以外まったく
興味ない感じ◆

.....
そうかな？

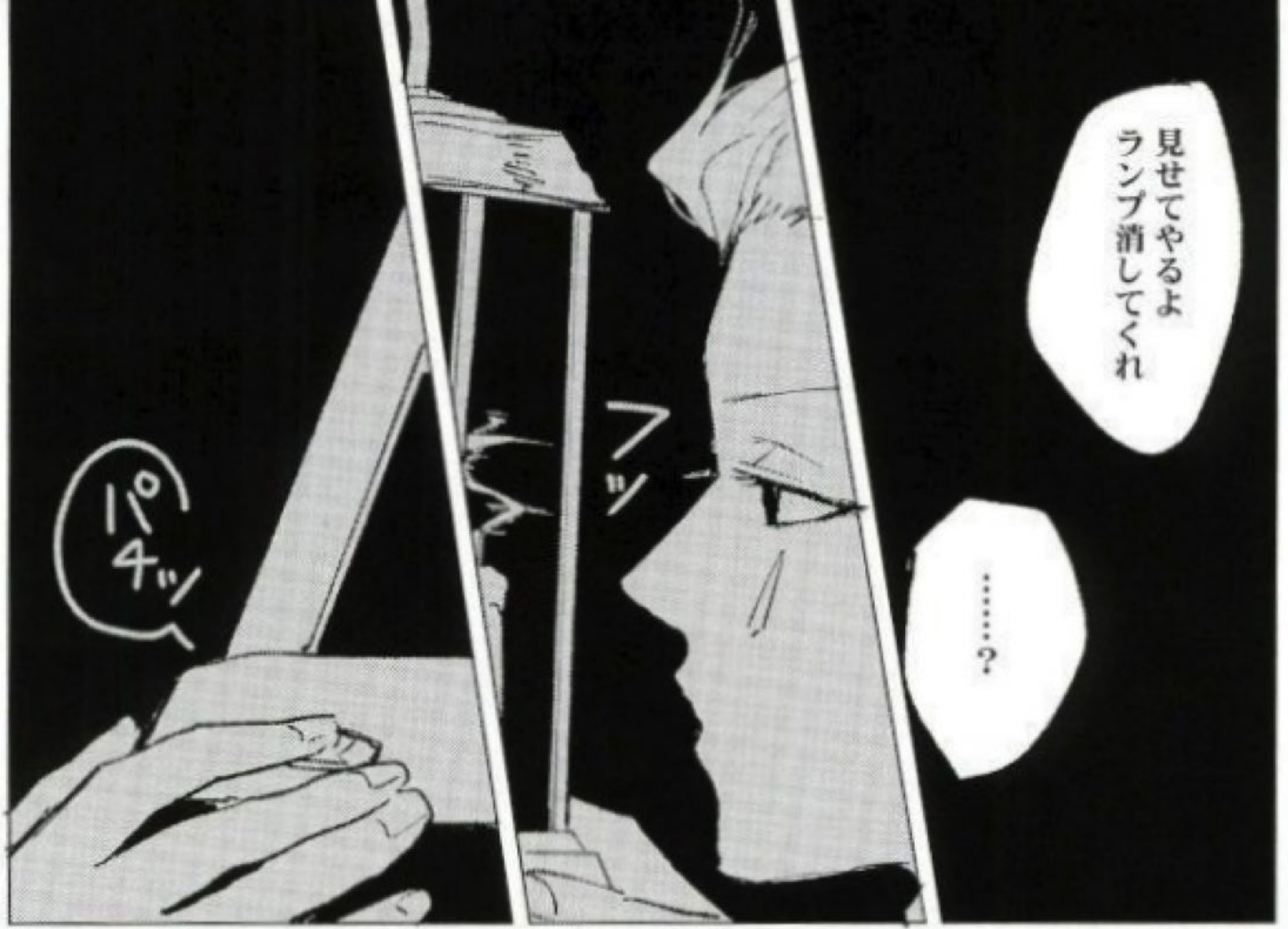
そーだよ



ああ、それ？
星が作れる
機械だよ

これ
何だい？

星……？








人間てさ

死ぬと
星になるんだって



「星に願いを」
つていうだろ？

そういうの
って多分

人から人への
願いなんだろうな

ふーん◆

まあ
僕と貴方は
星になれるような
生き方してきて
ないけどね◆

地獄行きです◆

.....

ていうか

どうして
こんなもの
持つてるんだい？

理由か...？

動機の言語化は
得意じゃないん
だけだな...

偽物で
我慢するため
かもな

星だけは
いくら綺麗でも
盗めないからさ

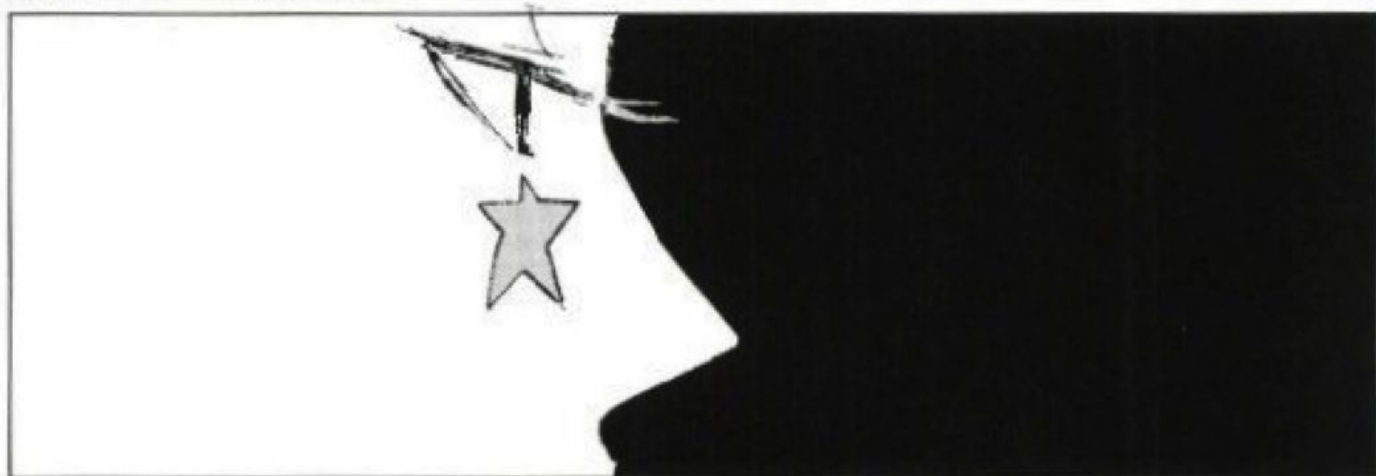
イヤ
そんなの
当たり前でしょ

何？

いや…
お前のそういう

俺の興味が
あることには
全然興味がない
ところさ







.....まあ

僕も貴方も
どうせ

死んでも
星なんて綺麗なもの
にはなれない
だろうからさ

一緒に
地獄に行って
あげるよ◆




…なんてね

どうして
そんな言葉が
出たのか




自分でも
わからない
けど





彼が笑ったから

嬉しいなんて



僕らしくなくて
反吐が出るね

SCENE: 3



SLIDE: HYSKOA



どうだ...どうだ...

かにもなこ...





クロロ...?



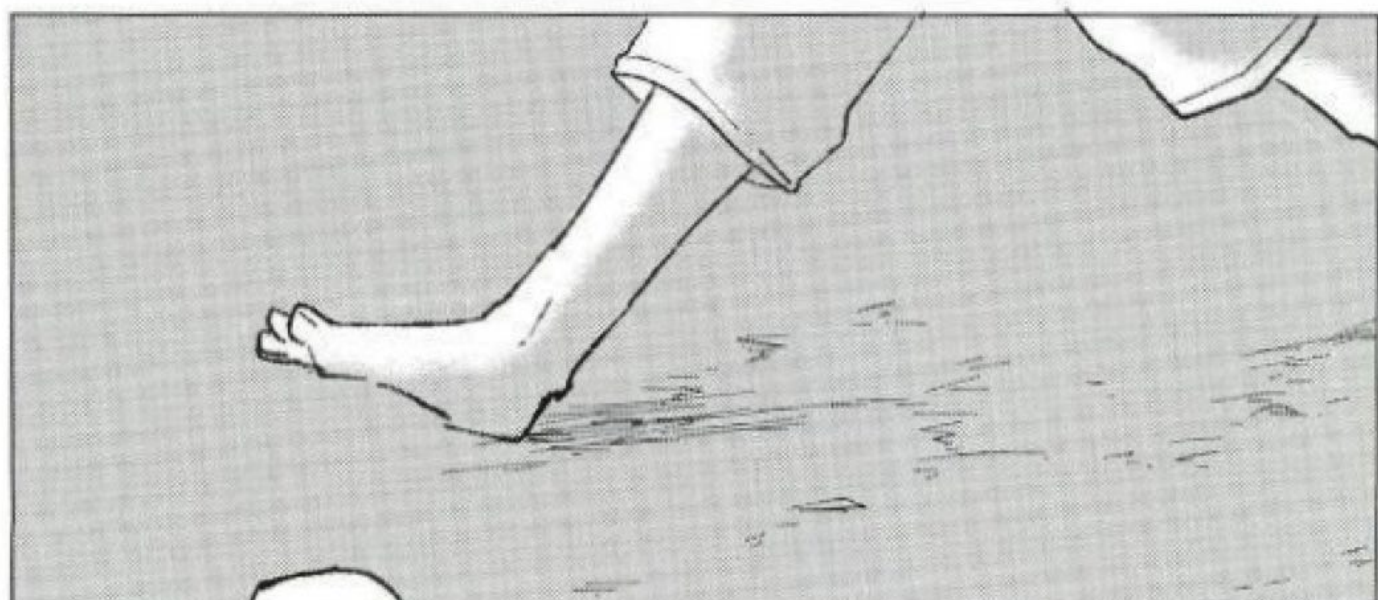
一体
どこに向かって
るんだい?



星だよ!

星を
捕まえに
行くんだ!





あつ！



池……？

ついた！









人って死んだら
星になるって
いうだろ



それって
多分さ

生きてる人の
願いを叶えるため
だと思っんだ



……
都合が
良すぎる
解釈じゃ
ない？



いーんだよ
別に！

死んだら
どーなるかなんて
誰も知らねーん
だから！

まあ……
そうだけど◆



それじゃあ…

—
…

願い事…かあ…



うるさいなあ

Last scene







違うよ



もっと

簡単なこと
だったんだ

好き
だからだよ





…貴方にしては

わりと
面白い冗談だね♥



冗談にしたいのは
お前のほうだろ

お前の目が
好き

……
なあ

生きてて
楽しそうな
ところが好き

たまに見せる
人間ほいところが
好き

お前の身体が
ちやんとあつたかいと
愛おしくなるよ

愛しいなあ

やめて
くれないか

貴方といると
僕は……



全然僕らしく
なくなっていくんだ



…お前らごめっ

だから
お前らしきって

なに？



彼と
寝ているのなんて

ただの
退屈しのぎで

深い意味なんてない
はずなのに

僕は
あなた自身の
ことなんか

別に
どうだって
いいはずなんだ

嘘つき
◆



僕の願いは

本当の



願い事…かあ♣

それじゃあ…



見てほしい

僕を
ちゃんと



僕だけを



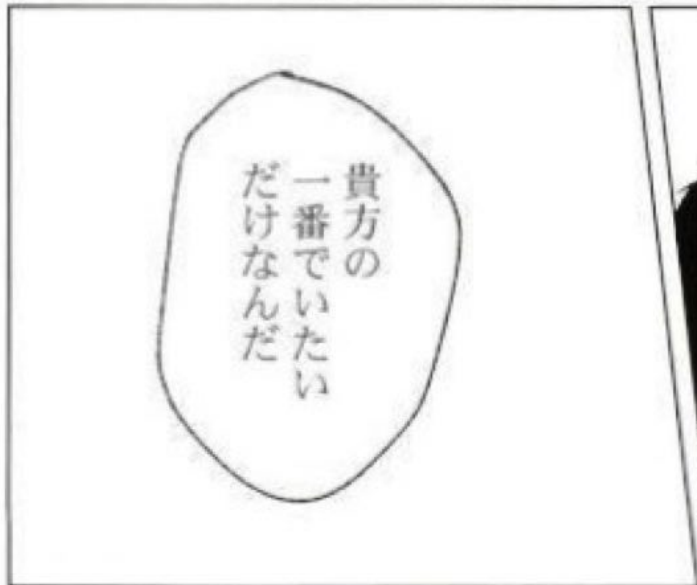
ちゃんと
みてたよ

いわれ
なくても



本当は
たださ

そうだよ



貴方の
一番でいたい
だけなんだ



☆はじめてちゃんとキスした



て、展開が
急すぎないか

いや、もう
お互い認めて
すつきりしたし


することは
一つかなあと♡

げ…

現金なやつ！



Epilogue



降ってきそうな
くらいだな

綺麗な星空だなあ



ようやく
能力も復活
したことだし



これで俺も
団長に戻るな



…ねえ

いいの？



336

何が？

除念中に
ヒソカと

何か
あったでしょ





おー◆



降ってきそうな
星空だなあ◆







大切なことが
あったよ

俺個人としては
すこく

……そうだね



ダンチョー
だからさ

でも俺は



はい
この話は
おしまい!



先に死んだら

星になって待っていてあげるよ

